

# 潤水城市——相模原

潤水都市 さがみはら

所谓“润水”，是指相模原市受到清澈水流、丰裕自然之恩惠，市民的心灵也深受滋润，充满温情。

「潤水」とは相模原市が清らかな水・豊かな自然に恵まれ、市民の心も潤いに満ちている様子を表しています。

政令指定城市——相模原

政令指定都市・相模原



润水城市—相模原  
潤水都市 さがみはら

# 目 录

## 目 次

地勢／气象／交通／人口

地勢／氣候／交通／人口

1

网点整備

拠点整備

2

新交通

新交通

3

研究机构

研究機関

4

环境

環境

5

例行活动

イベント

6

文化

文化

8

体育运动

スポーツ

9

友好城市

友好都市

10

文化財（文化遗产）

文化財

12

# 地势 / 气象 / 交通 / 人口

## 地势 / 气象 / 交通 / 人口

### 地势 / 气象 地势 / 气象

相模原市，位于神奈川县的西北部，距首都东京之西约 30 ~ 60 公里。

相模原市的东部，是沿着以富士山麓为水源之相模川的 3 个平缓的台阶状河岸阶地，呈现为一片平地。

西部是与丹泽山脉相连的群山与县民之水源的相模湖、津久井湖、奥相模湖、宫瀨湖周边以及相模川、道志川、串川流域缓缓扩展开来的丘陵地带。

西北部则是比较急峻的群山连绵，西南部是标高 1,500 米以上的山中森林地带，形成了宝贵的自然环境。

- 地势 东经 139 度 22 分 26 秒 / 北纬 35 度 34 分 16 秒
- 面积 328.82 平方公里 东西 35.6 公里 / 南北 22.0 公里
- 地形 最高海拔 1,673 米 / 最低海拔 35.68 米
- 气象 平均气温 16.0℃ / 最高气温 38.2℃ / 最低气温 -3.4℃ / 降雨量 1,510.5 毫米 (2013 年)

相模原市は、神奈川県北西部、首都東京の西約 30 ~ 60 km に位置しています。

相模原市の東部は、富士山麓を水源とする相模川に沿った 3 つのなだらかな階段状の河岸段丘上にあり、平地となっています。

西部は、丹沢山系に連なる山々や県民の水がめである相模湖、津久井湖、奥相模湖、宮ヶ瀬湖の周辺や相模川、道志川、串川の流域に広がる緩やかな丘陵地となっています。

北西部は、比較的急峻な山々が連なり、南西部は、標高 1,500m を超える山々の森林地帯となり、貴重な自然環境を形成しています。

- 地势 東經 139 度 22 分 26 秒 / 北緯 35 度 34 分 16 秒
- 面積 328.82km<sup>2</sup> 東西 35.6km / 南北 22.0km
- 地形 最高海拔 1,673m / 最低海拔 35.68m
- 气象 平均气温 16.0℃ / 最高气温 38.2℃ / 最低气温 -3.4℃ / 降雨量 1,510.5mm (2013 年)

### 交通 交通

相模原市东部有国道 16 号、129 号的主要干线公路，各种 Roadside business (汽车饭店、汽车旅馆、汽车影院等) 由此展开。另外，首都圈中央联络高速公路 (圈央道) 将中央高速公路与东名高速公路等首都圈高速公路相互连接。

西部有国道 20 号、国道 413 号、国道 412 号，国道 20 号与中央高速公路相互连接。

铁路有 JR 中央本线、JR 横滨线、JR 相模线、小田急小田原线、小田急江之岛线及京王相模原线，前往新宿、横滨约需要 40 分钟。前往日本的空中国门——羽田机场、成田机场有穿梭巴士 (Shuttle bus)，到羽田机场约需要 65 分钟，到成田机场约需要 140 分钟。

相模原市の東部は、国道 16 号、129 号といった主要幹線道路が通り、様々なロードサイドビジネスが展開されています。また、首都圏中央連絡自動車道 (圏央道) により、中央自動車道路や東名高速道路など、首都圏の高速道路に連結しています。

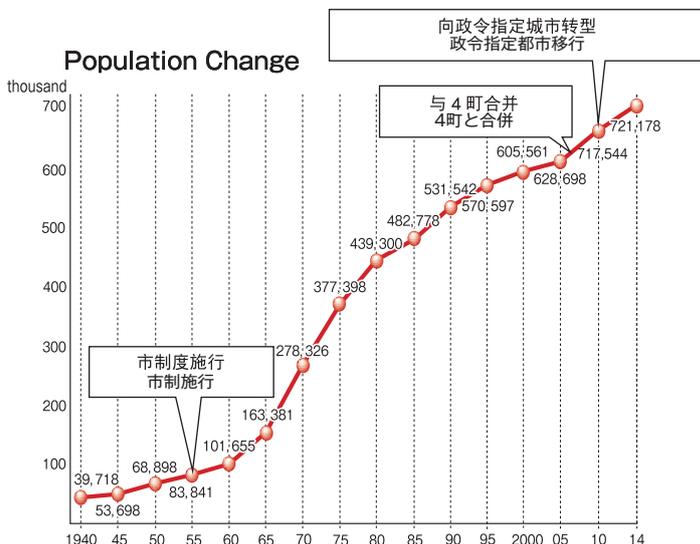
西部には、国道 20 号、国道 413 号、国道 412 号が通っており、国道 20 号は中央自動車道路と連結しています。

鉄道は、JR 中央本線・JR 横濱線・JR 相模線、小田急小田原線、小田急江ノ島線及び京王相模原線が通り、新宿・横濱まで約 40 分で結んでいます。空の玄関である羽田空港、成田空港へのシャトルバスも走り、羽田空港まで約 65 分、成田空港まで約 140 分で結んでいます。

### 人口 人口

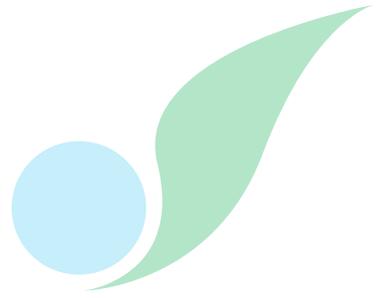
相模原市的人口，2014 年 1 月时有 721,178 人，平均年龄约为 44 岁，在日本的城市中属于年轻人较多的城市。也是由于靠近东京都心的地理条件之便，人口依然在逐年增加。

相模原市の人口は、2014 年 1 月現在で 721,178 人、平均年齢は約 44 歳で日本の都市の中では若い世代が多い都市です。都心に近い地理的条件も手伝い、年々増加を続けています。



# 网点整備

## 拠点整備



相模原市，是作为内陆工业城市与住宅城市同时发展起来的。利用市内各地充满活力的网点，人们的生活便利而舒适。今后，市里将进一步整備各个网点，努力推动具有灾害对策与减轻环境负荷功能、使大家安居乐业的街区建设。

内陸工業都市として、また住宅都市として発展してきた相模原市。市内各所に活力ある拠点が生まれ、便利で快適な暮らしが営まれてきました。今後、市ではさらに各拠点を整備し、災害対策や環境負荷の軽減にも対応した、人にやさしいまちづくりを進めていきます。



### 相模原駅周辺 (21世紀交流典范城市)

相模原駅周辺(21世紀の交流モデル都市)

现正在研讨在相模补给总库的部分返还地上，配置建设商业和业务设施、国际交流设施以及例行活动也可利用的开放空间等，推动各种各样的人们都能进行交流的文化、信息发信地的街区建设。新的街区建设，将致力于能源的效率化与资源的循环，实现与自然的共生。建设以“人”为中心的富裕与繁华的街区。相模原市的新魅力将由此而生。

相模総合補給廠の一部返還地に、商業・業務施設に加えて国際交流の施設やイベントに活用できるオープンスペースなどを配置した、さまざまな人々が交流する文化・情報の発信地としてのまちづくりが検討されています。新しいまちづくりでは、エネルギーの効率化や資源の循環を図り、自然との共生を目指します。“人”が中心のゆとりとにぎわいのあるまちへ。相模原市の新たな魅力が生まれる場所です。

# 新交通

## 新交通



以提高产业、经济发展与市民生活水平为目标的相模原市，正在推进交通网的进一步整備，实施各种各样的计划。

産業・経済の発展と市民生活の向上を目指す相模原市は、交通網のさらなる整備を進めており、さまざまな計画が進行中です。



### 磁悬浮中央新干线

リニア中央新幹線

作为 21 世纪的新交通动脉令人期待，现正在面向建设事业扎实地予以推进。

磁悬浮中央新干线是由超电导磁悬浮式列车，以时速 500 公里行走，东京、大阪之间约 450 公里，约 1 个小时即可抵达。

21 世紀の新たな交通動脈として期待され、建設に向けた取組みが着実に進められています。

リニア中央新幹線は、超電導磁気浮上式リニアモーターカーにより時速 500 キロメートルで走行し、東京、大阪間の約 450 キロメートルを約 1 時間で結びます。



### 首都圏中央联络高速公路 (圏央道)

首都圏中央連絡自動車道(圏央道)

市内设置两个高速公路出入口，作为连接首都圈高速公路的环形公路，可以提高前往主要城市的交通便利程度。

市内に2か所のインターチェンジが設置され、首都圏の高速道路を連結する環状道路として、主要都市へのアクセス向上が期待されます。

# 研究机构

## 研究機関



### JAXA 相模原园区

JAXA相模原キャンパス

相模原市有从事航天、航空领域研究开发的宇宙航空研究开发机构（JAXA）的设施——“相模原园区”。该设施拥有就航天领域各种谜团进行研究的研究室，从事人工卫星与火箭开发所必需的实验活动的实验楼等，作为航天科学研究的最前沿设施，是世界上著名的很大的网点。

相模原市には、宇宙・航空分野の研究や開発を行っている宇宙航空開発機構（JAXA）の施設、「相模原キャンパス」があります。この施設には、宇宙のさまざまな謎を研究するための研究室や、人工衛星やロケット開発に必要な試験を行う実験棟などがあり、宇宙科学研究の最前線施設として世界に誇る大きな拠点となっています。



*Akihiro Ikeshita*

©AKIHIRO IKESHITA

### 小行星探测机——“隼鸟号” 小惑星探査機「はやぶさ」

这是 JAXA 相模原园区从事开发、管制的小行星探测器。就小行星“糸川（ITOKAWA）”的表面进行探测，于 2010 年 6 月战胜种种困难，时隔 7 年回到了家乡。在月球以外的天体着陆、往返，这在世界上是第一次，同年 7 月，市立博物馆举办了样本舱的公开展示，日本全国 3 万人来访，共同分享梦与感动的激情。

JAXA相模原キャンパスで開発・管制を行った小惑星探査機です。小惑星「イトカワ」の表面を探索し、2010年6月、数々のトラブルを乗り越え7年ぶりに帰還しました。月以外の天体に着陸・往復したのは世界初であり、同年7月、市立博物館で行われたカプセルの公開には全国から3万人もの人が訪れ、夢と感動を分かち合いました。

# 环境 环境



## 萤火虫飞舞的水边环境的保护

ホタル舞う水辺環境の保全

相模原市为了保护良好的水边环境，制定了促进萤火虫生长环境保护、再生对策的条例。就人称环境指标昆虫的萤火虫飞舞的水边环境保护等，推进与市民的合作，将相模原丰裕的自然环境传给下一代人手中。

相模原市では良好な水辺環境を守るため、ホタルの生息環境の保全・再生の取り組みを促進する条例を制定しています。環境の指標昆虫といわれるホタルが舞う水辺環境の保全など、市民と協力して進め、相模原の豊かな自然を次世代へとつなげています。



※图片仅供参考。この写真はイメージです。

## 南清扫工厂 南清掃工場

南清扫工厂是 2010 年设置最新式设施而焕然一新。具有高度的公害防止性、环境保护性及优异的节能性，在适当进行垃圾处理的同时，还通过熔渣生成等材料再生利用、近邻温水游泳池与县立公园内温室的热供给等热能再生利用，使之成为对循环型社会作出贡献的设施。

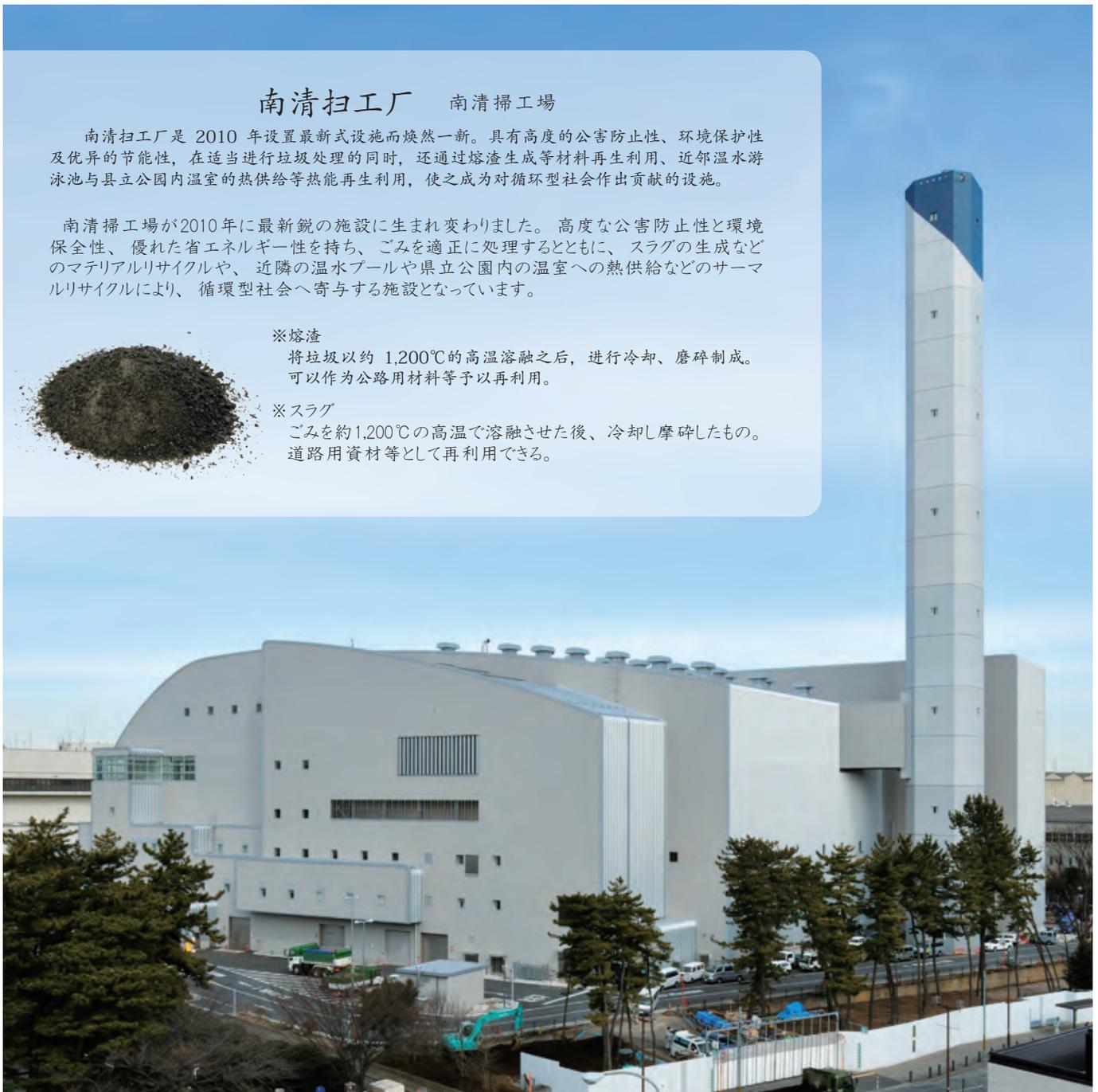
南清掃工場が2010年に最新鋭の施設に生まれ変わりました。高度な公害防止性と環境保全性、優れた省エネルギー性を持ち、ごみを適正に処理するとともに、スラグの生成などのマテリアルリサイクルや、近隣の温水プールや県立公園内の温室への熱供給などのサーマルリサイクルにより、循環型社会へ寄与する施設となっています。

### ※熔渣

将垃圾以约 1,200℃的高温熔融之后，进行冷却、磨碎制成。可以作为公路用材料等予以再利用。

### ※スラグ

ごみを約1,200℃の高温で熔融させた後、冷却し磨砕したもの。道路用資材等として再利用できる。



# 例行活动 イベント



## 市民桜花节 市民桜まつり

“市民桜花节”是以“故乡建设”为主题，在市役所前大道上举办，从1974年就开始举办。大道两侧有250株樱花微笑盛开，届时举办游行、舞台等丰富多彩的活动。

「市民桜まつり」は、「ふるさとづくり」をテーマに、市役所前の通りで1974年から行われています。通りの両側には250本を超える桜の花が咲き誇り、パレード、ステージ等の多彩な催しが開催されます。



## 风展鲤鱼旗相模川 泳げ鯉のぼり相模川

“风展鲤鱼旗相模川”是为了祈愿孩子们健康茁壮地成长，自1988年开始这项活动。相模川高田桥上游有1,200多面鲤鱼旗迎风招展，真是一首春天的风物小诗。

「泳げ鯉のぼり相模川」は、子どもたちが元気に明るく育つよう願いを込めて、1988年からスタート。相模川高田橋上流に1,200匹を超える鯉のぼりが群泳し、春の風物詩となっています。



## 相模大风筝节 相模の大凧まつり

“相模大风筝节”是每年5月的一个传统活动，有边长14.5米、重950公斤的日本第一大风筝豪放地在空中飞舞，已经入选“神奈川节日50选”之中。

「相模の大凧まつり」は、1辺14.5m、重さ950kgもある日本一の大凧が豪快に大空を舞う5月の伝統行事で、「かながわのまつり50選」にも選ばれています。



## 上沟夏日节

上溝夏祭り

“上沟夏日节”是市内上沟地区举办的夏日节活动。这是神奈川县北部最大的夏日节，已经有一百多年的历史传统，并已入选“神奈川节日50选”之中，有24座神輿与7台彩车在街区里繁华亮相行走，甚为壮观。

「上溝夏祭り」は、市内上溝地区で開催される夏祭りです。百数十年の伝統を誇る神奈川県北部最大の夏祭り、「かながわのまつり50選」にも選ばれ、24基の神輿と7台の山車が勇壮に街を練り歩く姿は圧巻です。



## 相模原纳凉焰火大会

相模原納涼花火大会

“相模原纳凉焰火大会”是在田名地区相模川河岸开阔地举办的盛夏之夜的烟火盛典，开始于1951年。每年8月，相模川高田桥河畔的夜空上有8,000发焰火争奇斗艳。

「相模原納涼花火大会」は、田名地区の相模川河川敷で1951年から開催されている真夏の夜の祭典。毎年8月、相模川高田橋河畔の夜空を8,000発もの花火が艶やかに彩ります。



## 相模湖湖上节焰火大会

相模湖湖上祭花火大会

这是每年8月1日举办的湖上烟火盛典。湖上1,000米高的“尼亚加拉瀑布”与直径400米的巨大型焰火，使夜空与湖面精彩纷呈，真是一个美妙的夏夜之梦。美光与美音如洪水将相模湖装点得更加华丽。

毎年8月1日に開催される湖上の祭典。湖上1,000mにも及ぶ「ナイアガラの滝」や直径400mの巨大な打ち上げ花火が、夜空や湖面に咲き乱れる様は、まさに夏の夜の夢。光と音の洪水が相模湖を華麗に彩ります。



## 甲州街道小原宿本阵节

甲州街道小原宿本陣祭

江戸时代作为甲州街道“宿场町”（旅店等集中之地）而繁荣的小原地区，神奈川县唯一现存的本阵（过去大名、公家、幕府人士住宿地，现为神奈川县指定重要文化财）与旧时家园并存至今。每年11月3日文化日举办的本阵节，有当时的大名行列再现，是古朴华丽的盛典。

江戸時代、甲州街道の宿場町として栄えた小原地区は、神奈川県下で唯一現存している本陣（神奈川県指定重要文化財）や古い家並みが今も残っています。毎年11月3日の文化の日に行われる本陣祭は、当時の大名行列を再現した華麗な祭です。



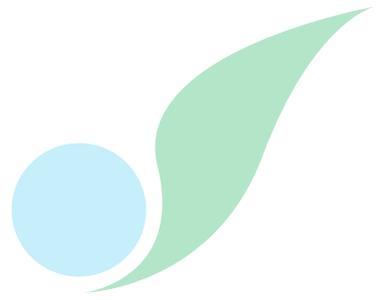
## 桥本七夕节

橋本七夕まつり

“桥本七夕节”每年8月举办，以桥本商店街为中心，围绕主题趣向的各种色彩鲜艳的竹饰品并排展开，使活动显得丰富多彩，十分有趣。该活动已入选“神奈川节日50选”之中。

「橋本七夕まつり」は、毎年8月に橋本商店街通りを中心に趣向を凝らした色鮮やかな竹飾りが数多く並び、多彩な催し物が行われます。「かながわのまつり50選」に選ばれています。

# 文化 文化



## 艺术之路 芸術の道

约 30 件现代艺术品在户外展示的“艺术之路”，是位于藤野地区、调节人们生活与艺术的街区建设中的人气景点。在人行道上漫步，还可以欣赏自然与现代雕刻相调和的风景，作为户外美术馆，深得市内外民众的喜爱。

約30点もの現代アートを野外に展示している「芸術の道」は、人々の暮らしと芸術が調和したまちづくりを進めてきた藤野地区にある人気スポットです。歩道を歩きながら、自然と現代彫刻が調和する風景を楽しめる野外美術館として、市内外の多くの人々に親しまれています。



2014 年相模原写真賞 2014 年さがみはら写真賞



## 摄影之城——相模原 フォトシティさがみはら

这里是职业摄影家表彰、业余摄影爱好者发表作品的场所，进而，作为摄影展例行活动的市民参加型新文化事业，相模原市每年还举办综合摄影展。

2006 年获得日本摄影协会奖、文化振兴奖等在国内外都备受好评的这个摄影节，通过摄影培育了新的“相模原文化”，不断向世界发出信息。

プロの写真家の顕彰とアマチュア写真愛好家の作品発表の場、さらには写真展にイベントを組み込んだ市民参加型の新しい文化事業として、相模原市で毎年開催されている総合写真展です。2006年には日本写真協会賞・文化振興賞を受賞するなど、国内外を問わず評価の高いこの写真祭は、写真を通じて新たな「さがみはら文化」を育み、世界へと発信しています。



# 体育运动

## スポーツ



### 相模原麻沟公园赛场 相模原麻沟公園競技場

这是日本田径竞技联盟第2种公认田径赛场，有400米环形9跑道的全天候型田径赛场，可举办足球、橄榄球等比赛的天然草皮球场。主看台与草地看台合计可容纳约1万2,000名观众，是能够欣赏高水平比赛的正规赛场。

1周400m、9レーンの全天候型トラックや、サッカー、ラグビーなどが行える天然芝フィールドを備えた、日本陸上競技連盟の第2種公認陸上競技場です。メインスタンドと芝生スタンドを合わせて約1万2,000人の観客がハイレベルな競技を観戦できる本格的な競技場です。



### 相模原绿色游泳池

さがみはらグリーンプール

这里有室内游泳馆，备有可举办国际比赛的50米游泳池与跳水游泳池。还有健身房等，可以广泛用于一般健康建设到正式比赛等各种用途。

国際大会も開催できる50mプールや飛び込みプールを備えた屋内水泳場です。トレーニングルームなどもあり、健康づくりから本格的な競技まで幅広い利用ができます。

### 市立相模原棒球场

市立相模原球場

举办高中、大学等业余棒球到职业棒球等各种比赛的棒球场，很受大家喜爱。这是神奈川县将设施转让的市立棒球场，成为市民们更加亲近的运动场所。

高校・大学などのアマチュア野球からプロ野球の試合まで幅広く行われ、人気の高い球場です。県から施設が移譲されて市立球場となったことで、さらに市民に身近な存在となりました。



### 银河比赛场

銀河アリーナ

这是冬天可作为滑冰场、夏天可作为游泳池利用的复合设施。

有60×30米的大型滑冰场，很多市民在这里健身娱乐。

冬はアイススケート場、夏は水泳プールとして利用できる複合施設です。

60×30mの大きなメインリングがあり、多くの市民でにぎわっています。

# 友好城市

## 友好都市



### 无锡市 無錫市

1957年，当时的中国政府农垦部王震部长第一次来到相模原市访问，1987年再次来访。相模原市也在1977年以后，由各界代表组成访中团，几乎每年都要到中国各地访问等，加深了与中国的交流。

其间，1981年中国社会科学院马洪副院长一行，来到相模原市就经济状况进行考察，在与市长恳谈之际，无锡市出身的团员薛葆鼎、薛暮桥先生邀请市长访问无锡市，同年，访中团访问无锡市，由此开始了两市的交流活动。

1985年10月，两市建立了友好城市关系，以后有很多市民相互访问，加深了文化、教育、体育运动、经济等各个领域的交流关系。

无锡市位于江苏省东南部，气候与相模原市大致相同。人口约为472万人，是江苏省有代表性的城市之一，是中国国内前15名的经济中心城市之一，同时，作为观光城市也正在进行整备之中。



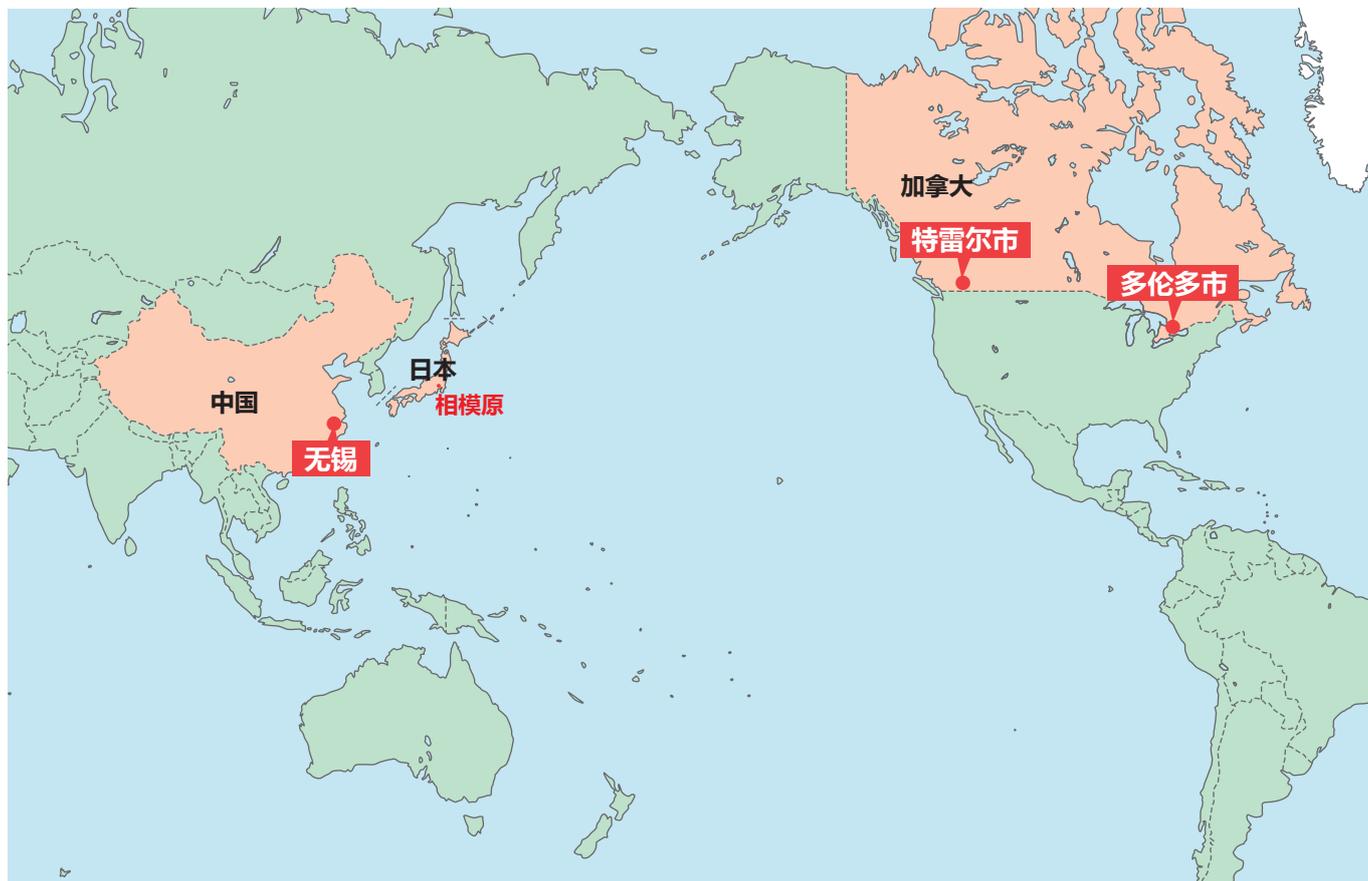
无锡市“友好园” 無錫市「友好園」

1957年に当時の中国政府の王震農墾部長（のちの国家副主席）が相模原市を初めて訪問し、1987年にも再び訪問されました。相模原市からも1977年以降、各界代表者による訪中団がほぼ毎年中国各地を訪れていたことなどから、中国との交流を深めました。

こうした中、1981年に馬洪中国社会科学院副院長一行が相模原市の経済状況を視察し、市長と懇談した際、無錫市出身の団員であった薛葆鼎氏、薛暮橋氏から無錫市への訪問を勧められ、同年、訪中団が訪問したことから両市の交流が始まりました。

1985年10月には友好都市を締結し、以降、多くの市民が相互に訪問し、文化・教育・スポーツ・経済などの幅広い分野で交流を深めています。

無錫市は、江蘇省（こうそしょう）の東南部に位置し、気候は相模原市とほぼ同じです。人口は約472万人で、江蘇省を代表する都市の一つで、中国国内でトップ15に入る経済中心都市であり、また観光都市としての整備も進められています。





## 多伦多市

トロント市



多伦多市的加拿大国家（CN）电视塔与罗杰斯中心  
トロント市のCNタワーとロジャース・センター

作为无锡市之后的友好城市，希望与欧美圈城市合作的呼声很高，经过调查与向外务省、各国大使馆等照会的结果，从以前就由于举办加拿大介绍展而关系加深的加拿大大使馆，介绍了加拿大安大略省的士嘉堡市。

士嘉堡市与大城市多伦多市相邻，作为工业城市与住宅城市其城市环境发展很快，另外人口规模约50万人。与当时的相模原市共通点很多，因此，1991年5月31日，两市建立了友好城市关系。

后来士嘉堡市于1998年1月1日同多伦多市等近邻的5个市合并，成为了新的“多伦多市”。

于是，相模原市与多伦多市在2000年7月，确认继续双方的友好城市关系，在教育、文化、体育运动、经济等各个领域开展了交流活动。

多伦多市人口约280万人，是加拿大最大的城市，也是加拿大的文化、经济中心。

無錫市に続く友好都市として欧米圏都市との提携を望む声が高まり、調査や外務省、各国大使館などへの照会の結果、以前よりカナダ紹介展開催により関係の深かったカナダ大使館から、カナダ・オンタリオ州スカボロー市が紹介されました。

スカボロー市は、大都市トロント市に隣接し、工業都市、住宅都市として急速に発展しているという都市環境、また人口規模が約50万人と当時の相模原市と共通点が多かったことから、1991年5月31日、両市は友好都市を提携しました。

その後スカボロー市は、1998年1月1日に、トロント

市など近隣の5つの市と合併し、新たな「トロント市」となりました。

相模原市とトロント市は、2000年7月、友好都市関係の継続について確認し、教育・文化・スポーツ・経済など、様々な分野での交流を進めています。

トロント市は、人口約280万人のカナダ最大の都市で、カナダの文化・経済の中心地でもあります。

## 特雷尔市

トレイル市

从1989年开始原津久井町经尤托雷克（UTREK）国际交流协会介绍，接待加拿大青少年访问时，加拿大不列颠哥伦比亚省特雷尔市就提出了建立友好交流关系的要求，1991年4月15日，双方建立了友好城市关系。

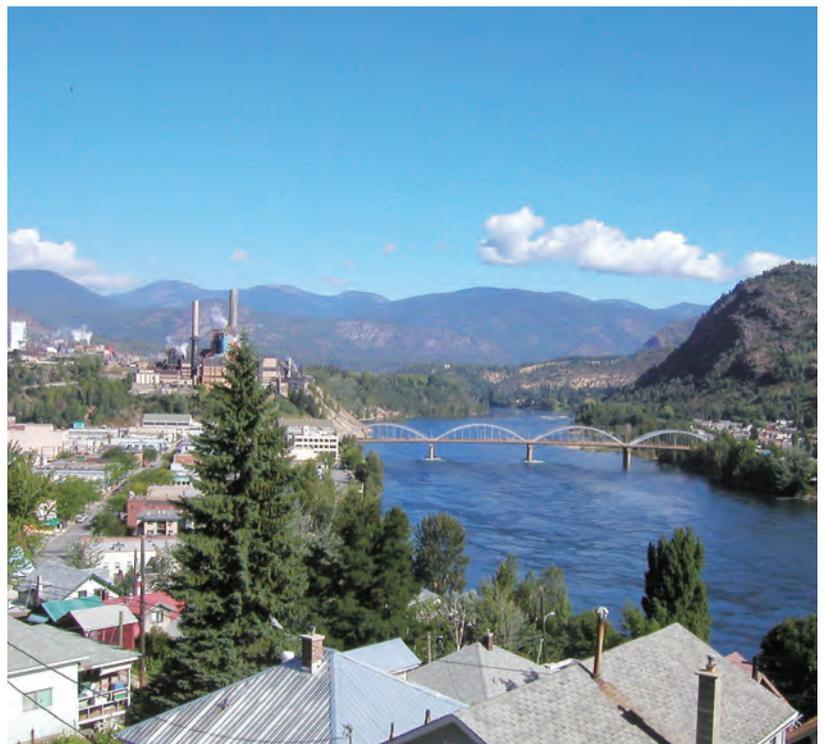
2006年3月20日，由于津久井町与相模原市合并，特雷尔市即作为相模原市的友好城市，继续双方的友好关系。

特雷尔市人口约7,700人，是洛矶山脉山麓间自然丰裕的城市，夏天可以从事划船、钓鱼、郊游、野营等活动。冬天可以享受滑雪、滑冰、雪地摩托车等活动的乐趣。

1989年から旧津久井町がユートレック国際交流協会の仲介でカナダの青少年の訪問を受け入れていたところ、カナダ・ブリティッシュコロンビア州トレイル市から友好交流の申し出があり、1991年4月15日、友好都市を提携しました。

平成18年3月20日、津久井町と相模原市との合併により、トレイル市は相模原市の友好都市として、引き継がれました。

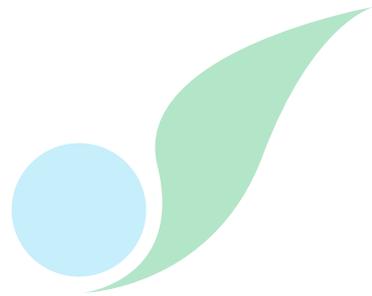
トレイル市は、人口約7,700人、ロッキーマウンテンの麓にある自然豊かな市で、夏はボート、釣り、ハイキング、キャンプ。冬はスキー、スケート、スノーモービルなどを楽しむことができます。



流过特雷尔市中心部的哥伦比亚河  
トレイル市の中心部を流れるコロンビア川

# 文化財（文化遗产）

## 文化財



### 古迹田名向原遗址

史跡田名向原遺跡

相模川沿岸被发现的后期旧石器时代末的建筑物遗址“田名向原遗址”，是约2万年前的遗址，也被称为日本最古老的建筑物。在以旧石器时代为主题的学习馆，展示着从建筑物遗址出土的约3千件石器的一部分与绳文时代以后的出土品。

相模川沿いで発見された後期旧石器時代末の建物跡「田名向原遺跡」は、約2万年前の遺跡で、わが国最古の建物ともいわれています。旧石器時代をテーマにした学習館では、建物跡から出土した約3千点の石器の一部や縄文時代以降の出土品を展示しています。



### 古迹胜坂遗址

史跡勝坂遺跡

“胜坂式土器”名称之由来就是这个绳文时代中期的大规模村落遗址。1974年被指定为国家级古迹，现在作为遗址公园复原了竖坑式住居等并予以公开。

「勝坂式土器」の名称の由来となった縄文時代中期の大規模な集落跡です。1974年に国の史跡に指定され、現在は遺跡公園として竖穴住居などが復元・公開されています。



### 小原宿本陣

小原宿本陣

位于甲州街道（国道20号）沿线，是神奈川县唯一现存的本阵。据说江户时代作为大名与役人的住宿地而繁华。

每年11月，举办甲州街道小原宿本阵节，十分豪华。

甲州街道（国道20号）沿いにある、神奈川県で唯一現存する本陣です。

江戸時代に大名や役人の宿場として栄えたといわれています。毎年11月には甲州街道小原宿本陣祭が行われてにぎわいます。



### 原青柳寺“库里”（古民家园）

旧青柳寺庫裡（古民家园）

推定为江户时代中期所建的古民家园，是县里少有的近世民居，每月举办音乐会等例行活动，成为亲身感受历史的景点之一。

江戸時代中期に建てられたと推定される古民家で県下ではめずらしい近世の庫裏です。コンサートなどのイベントが毎月行われ、歴史を身近に感じるスポットになっています。



*Presented by*



*Sagamihara City*  
*2015*